




|  |                   |   |   |                  |
|--|-------------------|---|---|------------------|
| 整理番号<br><br>K-0085  | 基板端子<br>PB-T40A02 | 承認  | 審査  | 作成               |
|  |                   |  |  | 周勇<br>2016.11.14 |

1、一般事項

- 1.1適用範囲 本仕様書は、基板端子PB-T40A02-Sの定格及び性能についてを適用する
- 1.2使用・保存温度範囲 -30℃～90℃（氷結しないこと）
- 1.3使用・保存湿度範囲 85%RH以下（結露しないこと）
- 1.4接続線ネジ、締付トルク範囲 0.8N・m-1.2N・m（黄銅M4 単体十字ねじ使用の場合）
- 1.5標準試験条件 常温（5～35℃）、常湿（45～85%RH）  
常気圧（86～106kPa）  
但し、判定に疑義を生じる場合 20±2℃、60～70%RH、  
86～106kPaにて行う

2、外観・構造： 外形図面による

3、使用部材： 外形図面による

4、表面処理： 外形図面による

5、規格・定格：40A

6、温度上昇

定格電流40Aを連続して通電した時の温度上昇値は、30℃を超えないこと  
しかし、使用電線は4mm<sup>2</sup>以上とする

7、耐候性


| No. | 項目  | 条件                                    | 判定標準            |
|-----|-----|---------------------------------------|-----------------|
| 7.1 | 耐寒性 | -40℃恒温槽内に、2時間放置する（必ず水滴拭うこと）           | 異常がないこと         |
| 7.2 | 耐熱性 | 120℃恒温槽内に2時間放置する。                     |                 |
| 7.3 | 耐湿性 | 40℃, 95%RH恒温恒湿槽内に、96時間放置する。（必ず水滴拭うこと） | 発錆等外観上の不具合が無いこと |

8、半田

|     |       |   |                  |                          |
|-----|-------|---|------------------|--------------------------|
| 8.1 | 半田耐熱性 | 電気半田鍍   | 半田槽              | 外観の変形等、異常のないこと           |
|     |       | 390±10℃<br>5±0.5秒間                              | 260±5℃<br>10±1秒間 |                          |
| 8.2 | 半田付け性 | 半田温度：255±5℃<br>浸漬時間：3±1秒間<br>(フラックス浸漬 常温5～10秒間) |                  | 浸漬した部分の75%以上が半田で覆われていること |

9、注意項目

本品に酸アルカリ等の付着は、避けてください  
本品は、オゾン層破壊物質を使用しておりません。  
ハンダ付け作業時、60W以下のハンダコテにて、印加時間7秒以内を推奨します  
ハンダ付け作業時、端子部に過度の荷重を加えないでください

|    |    |            |    |  |
|----|----|------------|----|--|
|    |    |            |    | 整理番号   |
| 00 | 新版 | 2016.11.14 | 周勇 | K-0085  |
| 記号 | 来歴 | 日付         | 氏名 |  |